



国吉祭2014
Road to Smithsonian

www.kuniyoshi-art-fes.com

Twitter @FesKuniyoshi
Facebook facebook.com/yasuo.kuniyoshi.pj

安眠を妨げる夢

国吉康雄
1948年 カゼイン・石膏パネル 福武コレクション 蔵
岡山に生まれ、20世紀前半のアメリカを代表する画家として活躍した国吉康雄。
第二次世界大戦後は、この作品をはじめ、サーカスマ仮面、道化といった題材を多く描いた。本作は2015年にスミソニアン・アメリカン・アートミュージアムで行われる回顧展に出展される。また今年の「国吉康雄作品模写プロジェクト」では、広島市立大学芸術学部研究生により、この作品の模写が制作された。



Kuniyoshi
国吉祭2014
Road to Smithsonian

国吉祭2014 Road to Smithsonian 公式イベント

ヤスオ

或

アメリカ国立美術館回顧展壮行記念

吉岡山展

2014年10月25日[土]～11月16日[日]岡山シティミュージアム5階

開館時間：10時～18時(最終入場は17時30分まで) 休館日：10月27日(月)・11月10日(月)
入場料金：一般300円、高校・大学生200円、65歳以上・中学生以下無料(岡山シティミュージアム常設展入場料金)
※詳しくはホームページでご確認ください。

**ESDに関する
ユネスコ世界会議**

2014年秋、開催。
みんなで成功させよう!

次世代に学んで引き継ぐこの地球

■国吉祭2014・ヤスオ国吉 岡山展主催/クニヨシパートナーズ(国吉祭実行委員会) ■ヤスオ国吉 岡山展主催/岡山シティミュージアム ■ヤスオ国吉 岡山展共催/岡山市、岡山市芸術祭実行委員会、公益財団法人 岡山市スポーツ文化振興財団 ■ワークショップ・講演会部門主催/文化がまちに出る!地域いきいきプロジェクト in 備前実行委員会、あかまぎ県民文化祭実行委員会、岡山県 ■助成/公益財団法人 福武教育文化振興財団 ■特別協力/株式会社ベネッセホールディングス、山陽放送株式会社、株式会社中国銀行、株式会社アール・エス・ケイ・ランド、岡山ユネスコ協会、研精堂印刷株式会社、株式会社内外プロセス、株式会社アムス、広島市立大学芸術学部美術学科油絵専攻 641 諏訪教研究室 ■協力/岡山県立美術館、岡山市立北公民館、公益財団法人 両備文化振興財団 夢二郷土美術館、株式会社三越伊勢丹、株式会社毎日新聞社、株式会社ウイントアーツ、株式会社アンドコード、出石しりゆり「国吉康雄勉強会」、京都造形芸術大学アート・コミュニケーション研究センター、岡山大学 Junko Fukutake Hall、対話型鑑賞ファシリテーションスタッフ有志、アトリオ(京都橋大学人間発達学部児童教育学科幼児コース有志) ■運営協力/公益財団法人福武財団国吉康雄プロジェクト ■後援/公益社団法人 あかまぎ観光コンベンション協会

お問い合わせ/クニヨシパートナーズ事務局 (公財)福武財団 国吉康雄プロジェクト内
〒700-0807 岡山市北区南方 3-10-36 Tel 086-207-2720 E-mail info@kuniyoshi-art-fes.com



おかやま県民文化祭地域フェスティバル
公益財団法人 福武教育文化振興財団



岡山シティミュージアム
中国銀行



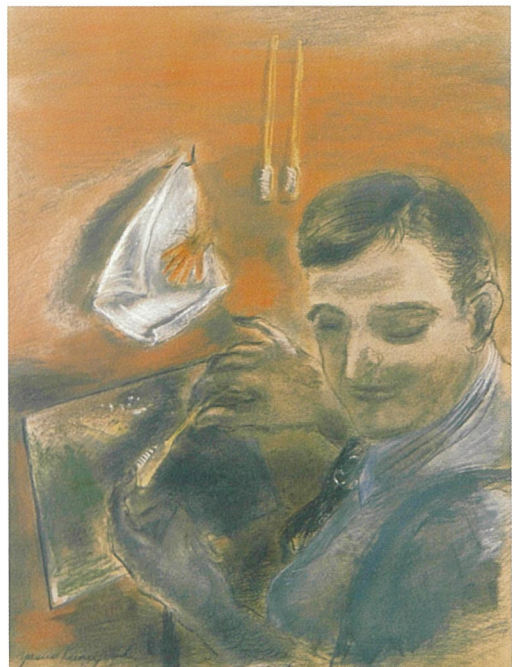


国吉祭2014 Road to Smithsonian 公式イベント

ヤスオ國吉 岡山展

アメリカ国立美術館回顧展壮行記念

「ヤスオ國吉」とは、アメリカで画家として活躍していた国吉康雄が、1931(昭和6)年に帰国した際に使った名前です。17歳で故郷の岡山を離れてアメリカに渡った後、苦勞して英語を身につけ、働き、学び、友達をつくり、画家となった彼にとっては、自分の名前は「国吉康雄」というよりも「Yasuo Kuniyoshi」、つまり「ヤスオ國吉」であったようです。彼は久しぶりに帰ってきた岡場で、何を見て、何を感じたのでしょうか。本展では、国吉康雄と岡山の関わりに焦点を当てています。たった一度の帰郷が彼にとってどのような意味があったのか、時代が移って彼の没後、岡山では誰がどのように国吉康雄を評価し、作品を収集したのか。そして現在、岡山で国吉作品がどのように活用されているのか。これまでほとんど公開されてこなかった作品を含め、新しい国吉像をご覧ください。



01



02



03



04



05

- 01 「ウィリアム・グロッパの肖像」
1938年 バスタル・ボード 山陽放送株式会社 蔵 約40年ぶりの公開
- 02 「黄色い服の婦人」
油彩・キャンバス 株式会社中国銀行 蔵 初公開
- 03 「夢」
1948年 カゼイン・石膏 パネル 福武コレクション 蔵 2014年模写プロジェクト対象作品
- 04 「シュミーズの女」
1937年 インク・紙 RSKパラ園 蔵 初公開
- 05 「葡萄」
1932年 墨・紙 夢二郷土美術館 蔵 国吉がただ一度の帰郷時に岡山で描いた作品



Photo by Soichi Sunami

国吉康雄 (ヤスオ國吉・Yasuo Kuniyoshi)

国吉康雄は1889(明治22)年、岡山市北区出石町に生まれました。岡山県工業学校染織科を中退して単身でアメリカに渡ったのは17歳の頃、日露戦争が終わった翌年のことでした。アメリカでは苦勞して働きながらやがて絵の才能に目覚め、画家として活躍ようになります。1931年、危篤の父親を見舞うために一度だけ帰郷しますが、それ以降はアメリカに拠点を置き、太平洋戦争中は敵性外国人とされながらも自らの信念に従って自由と民主主義を信じ、軍国主義を強く批判しました。戦前、戦後とおしてアメリカを代表する画家として活躍し、1953年、ニューヨークにて亡くなりました。

国吉祭 Yasuo Kuniyoshi Art fes. について

国吉祭は、岡山出身でアメリカを代表する洋画家・国吉康雄とその作品にスポットをあてたアートイベントです。第2回となる本年は、2015年にアメリカの国立「スミソニアン・アメリカン・アートミュージアム」にて開催される「国吉康雄大回顧展」への壮行イベントとして実施。アメリカの首都の国立美術館で回顧展が行われる国吉康雄が、岡山出身の画家であり、16点もの作品をアメリカに送り出す、岡山の国吉康雄コレクションの意味と意義を、岡山市民のみならずに伝えます。会期中、国吉康雄の油彩画としては国内初公開となる「黄色い服の婦人」や、国内約40年ぶりの展示となる「ウィリアム・グロッパの肖像」など、岡山で新たに確認された国吉作品を紹介。対話型鑑賞法や創作ワークショップ、ドラマ「国吉康雄を探して」の上映会など多数のアートイベントを、国吉作品を所蔵する中国銀行、阿備文化振興財団・夢二郷土美術館、山陽放送、アール・エス・ケイ・ランド、福武財団の協力と、福武文化教育振興財団からの助成をえて開催。「ESDに関するユネスコ世界会議」「文化がまちに出る! 地域いきいきプロジェクト」「あかまき県民文化祭」「岡山市芸術祭」への参加と、まさにオール岡山といった陣容で、「岡山シテミュージアム」と国吉の生誕地である「出石町」を国吉で結ぶ、国吉康雄顕彰プログラムとして実施されます。

国吉祭2014イベントプログラム 会期: 2014年10月25日[土]~11月16日[日]

国吉祭2014講演会

「国吉康雄・スミソニアン回顧展について」
10月26日(日) 13:00~

講演者/ 江原久美子(ヤスオ國吉・岡山展キュレーター)
会場/ 岡山シテミュージアム 5階常設展示室

「対話型鑑賞法について(仮題)」
10月26日(日) 14:00~

講演者/ 森弥生
会場/ 岡山シテミュージアム 5階常設展示室

「国吉康雄考察~少女よお前の命のために走れ」
11月2日(日) 14:00~

講演者/ 才士真司(国吉祭ディレクター・「国吉康雄を探して」脚本監督)
会場/ 岡山シテミュージアム 5階常設展示室

「アメリカと国吉」
11月3日(月・祝日) 14:00~

講演者/ 高橋秀治(愛知県美術館副館長)
会場/ 岡山シテミュージアム講義室

「国吉康雄模写プロジェクト報告会」
11月16日(日) 14:00~

講演者/ 広島市立大学芸術学部美術学科油絵専攻641諏訪教研究室
国吉康雄作品模写プロジェクトチーム
会場/ 岡山シテミュージアム 5階常設展示室

「国吉祭2014 特別記念講演会」

11月7日(金) 16:00~

講演者/ 福武總一郎・江原久美子
会場/ 岡山大学鹿田キャンパス Junko Fukutake Hall

イベント&ワークショップ

■ドラマ「国吉康雄を探して」上映会
10月25日(土)・11月3日(月・祝)・15日(土) [13:00~15:30~]
会場/ 岡山シテミュージアム講義室

■「国吉祭2014を歩く」
11月9日(日) 13:30~16:00
「ヤスオ國吉・岡山展」キュレーターの江原久美子と国吉祭2014の各会場を周り、国吉に対する造詣を深めるツアー
●ツアーコース 出石しろまち工房集合 ⇒ 鶴見橋 ⇒ 国吉康雄生誕記念碑 ⇒ ビニエ・ドッ(国吉康雄遺品展) ⇒ 岡山県立美術館(作品解説) ⇒ 岡山シテミュージアム(ワークショップとギャラリーツアー)
※ツアー予約 info@kuniyoshi-art-fes.com まで

■国吉祭2014スタンプラリー
各会場に設置するオリジナル国吉スタンプを集めた参加者に抽選で豪華景品をプレゼント致します。
会場/ 出石しろまち工房・国吉康雄遺品展(出石町ビニエ・ドッ) 岡山県立美術館・岡山シテミュージアム

■土・日・祝日は各会場にて、対話型鑑賞ツアー実施中

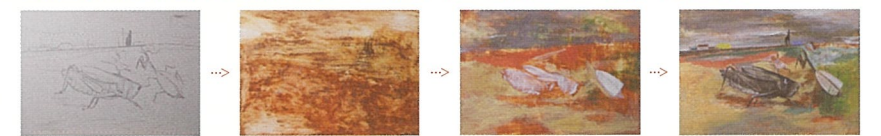
◎その他イベント企画中

■「みもみもうちに、みもみも変わる!?~国吉康雄の『あの絵』~」
11月2日(日) 10:00~18:00
会場/ 岡山シテミュージアム 5階常設展示室
ナビゲーター: 中尾めぐみ、山岸優(京都造形芸術大学アートプロデュース学科3年生)
共同企画: 京都造形芸術大学アートプロデュース学科、アート・コミュニケーション研究センター

■ESDに関するユネスコ世界会議 国吉祭2014ワークショップブース
11月7日(金) 12:00~17:00 8日(土) 10:00~17:00
会場/ 岡山コンベンションセンター

■アトリオワークショップ
11月7日(金)~9日(日) ブラインドトーク・描画ワークショップ・国吉絵はがき額装ワークショップ
会場/ 岡山コンベンションセンター(7日・8日)、岡山シテミュージアム 5階常設展示室(9日)
企画: 井上祐彦(京都橋大学人間発達学部児童教育学科幼児教育コース) 共同企画: 岡山市立北公民館

■国吉康雄模写作品、真作と同時展示
広島市立大学芸術学部美術学科油絵専攻641諏訪教研究室の若者たちの「国吉康雄作品模写プロジェクト」も、国吉祭と同じく本年で2回目となりました。今年は国吉康雄のカゼイン画4点の模写を科学分析を元に行い、「ヤスオ國吉・岡山展」では、真作と模写作品を同時に展示。その制作過程も分る段階ごとのプロセスも紹介。ドキュメント映像、トークイベントも合わせて行います。



「少女よお前の命のために走れ」模写制作過程